

### 3. 塩釜魚市場の水揚げ開始について

#### ■塩釜市魚市場の水揚げの再開

○塩釜市魚市場では水揚げの早期再開に向けた水揚施設の応急復旧が行われ、4月4日から陸送物の上場が、4月14日からは漁船の水揚げが再開された。

○4月14日に水揚げしたのは大分県船籍の第18宝陽丸(77トン)。マリアナ諸島東方で漁獲したメバチマグロやキハダマグロ、ビンチョウマグロなど約800本(17トン)の生鮮マグロが水揚げされた。震災後約1ヶ月ぶりの水揚げに市場は買受人の声が高らかに響きわたり、久しぶりに活気づいた。

○4月14日の水揚げ再開後から4月25日までに約90トンが水揚げされ、気仙沼や石巻魚市場に水揚げしていた「沖合底びき網漁船」や「カツオー一本釣り漁船」の塩釜への水揚げや、6月頃から本格化する水揚げに備えた水揚施設等の改修や整備、油等の仕込品の確保が進められている。

